



自治体を越えた地域のチカラ！

～練馬区と豊島区の明るい選挙推進委員～

初の試み！

タッグを組んで衆議院議員補欠選挙をPR

10月23日（日）に執行される衆議院東京都第10区選出議員補欠選挙に向けて、12日（水）午前11時から池袋駅東口付近で、練馬区と豊島区の明るい選挙推進委員らが共同して街頭啓発を行った。

当日は、あわせて26名の明るい選挙推進委員が、それぞれの区のマスコットキャラが掲載されたポケットティッシュを配布した。

ポケットティッシュの間紙の裏面は、一目で選挙の対象範囲がわかるよう工夫されている。



豊島区と練馬区の明るい選挙推進委員

【コラボレーションのキッカケ】

今回のコラボレーションは、練馬区の明るい選挙推進委員からの「今回は10区が対象範囲なので、豊島区と一緒に何か啓発活動ができないか」という一言がキッカケ。

10月23日の衆議院議員補欠選挙の舞台となる東京都第10区の範囲は、豊島区全域と、練馬区の東側の一部。豊島区民のみならず10区の練馬区民への啓発にも最適な場所として、東上線や有楽町線、西武池袋線がつながる池袋駅付近が候補となった。

練馬区の明るい選挙推進委員の柳沢怡子（やなぎさわよしこ）さん（大泉町六丁目在住）は、「今回の選挙は、練馬区民が全員選挙に行けるわけではないので、投票できる方をしっかりとPRしていきたい」と語った。

豊島区の明るい選挙推進委員の秋元政江（あきもとまさえ）さん（西巣鴨四丁目在住）は、「他の区のめいすいさんと交流する機会が少ないので、良い刺激になった。今回の活動をきっかけに普段の啓発活動なども一緒にできたらいいと思う」と語った。



啓発活動の様子



当日配布したティッシュ

【知っていますか？あなたの街の「めいすいさん」】

明るい選挙推進委員（通称：めいすいさん）とは、都と区市町村の明るい選挙推進協議会から委嘱されたボランティア。都と区市町村の明るい選挙推進協議会や選挙管理委員会の事業を、サポートしている。現在、都内では約4,600人。練馬区では、地域ごとに11ブロックに分かれ、137人のめいすいさんが活動している。

今回のような選挙時の街頭啓発のほか、町内会、自治会等で政治や選挙について話し合い活動を行ったり、練馬まつり等のイベントでPR活動を行っている。

【問合せ】練馬区選挙管理委員会事務局 情報啓発係 電話03-5984-1399